

中国短期研修募集のお知らせ

日本核医学技術学会 理事長 片渕 哲朗
国際交流部門/派遣部門担当理事 山本 智朗

日本核医学会・日本核医学技術学会は中国核医学会との交流を通し、今後の日中核医学の益々の発展のために、学会等の交流事業を行っております。また、中国の医療への発展は目覚しく、核医学においても急激な発展を遂げております。

本学会は日本核医学会と共同で、日中核医学相互交流事業として、医師、診療放射線技師・看護師の相互交流研修を行っています。つきましては 下記の要領で中国への短期研修者を募集します。

● 研修期間

- ① 平成 29 年 5 月 11 日（木）から 5 月 18 日（木）；11 日に入国、18 日に出国
 - ② 平成 29 年 5 月 14 日（日）から 5 月 18 日（土）；14 日に入国、18 日に出国
- ※①は ASNM フォーラム（5 月 12～13 日）にて展示発表を行うことが含まれます。
※②は短期研修（3 日間）のみです。

● 研修先

- ① ASNM フォーラム (<http://www.anmaf.org>) での展示発表、および上海交通大学附属病院核医学科での短期研修（研修修了証が発行されます）
- ② 上海交通大学附属病院核医学科での短期研修（研修修了証が発行されます）

● 募集人数

- 1 名（①または②を選択する）

● 短期研修内容

- 施設内の医師、核医学技師および看護師との国際交流ならびに病院内セミナーでの発表。
（病院内セミナーでの発表内容は決まり次第お知らせします）

● 費用：

- ◇ 渡航費については日本核医学技術学会から上限 5 万円とした実費（飛行機代・公共交通機関等による交通費）として支給する。
- ◇ ①および②ともに必要なホテルの手配とその費用については中国核医学会が負担する。
- ◇ ASNM フォーラムの参加登録費は中国核医学会が負担する。

● 募集要件：

- 会員；核医学技術学会の会員で 3 年以上経過していること。（これまでに本短期研修の参加経験者は除く）
- 年齢；不問（45 歳以下が望ましい）
- 出張；勤務先から業務出張として承認されること。（研修中の病気、事故等について学会からの補償はありませんのでご注意ください。）

➤ 報告；帰国後、研修報告を提出し「核医学技術」に掲載することを承認できること。

● 使用言語

➤ ASNM forum 参加中は原則英語

➤ 短期研修期間中は中国人医師が通訳しますので日本語で可

● 応募方法

➤ メール (jsnmt-office@umin.ac.jp) にてご応募ください。(締め切り；2017年3月24日(金))
なお、応募者多数の場合は、派遣選考委員会にて決定いたします。

【メール記載内容】

◇ メールのタイトル；2017 中国短期研修申込

◇ 氏名・年齢・性別・所属先名（部署名も）・メールアドレス・核医学技術学会会員番号

● 問合せ先

➤ 日本核医学技術学会 事務局

TEL&FAX : 06-6357-0978 E-MAIL : jsnmt-office@umin.ac.jp